

# 平成29年度 事業報告

## I 事業推進報告

### 第1 自主交通安全推進事業（公益目的事業1）

#### 1 交通安全意識向上事業

##### (1) 交通安全知識・技術の向上を図ることを目的としたセミナーの開催

交通安全地域指導者セミナーの開催については、内閣府主催の平成29年度北海道ブロック交通ボランティア等講習会の開催の意向があり、その開催内容及び対象者が類似することから単独開催を行わず国の事業への支援を行いました。

##### ・北海道ブロック交通ボランティア等講習会

交通安全活動の実践的指導方法の習得や指導者としての資質の向上を図るため、市町村交通安全推進員、交通安全担当職員等が講習会に参加し、指導技法を習得しました。

・10月23日・24日 旭川市（ワシントンホテル旭川） 76名参加

##### (2) 交通安全研修会等への講師の派遣

企業・団体等が開催する交通安全研修会等に、講師として交通安全推進員等を派遣し、交通安全意識の高揚に努めました。

・23回派遣

##### (3) 飲酒運転根絶研修

飲酒運転根絶の活動に必要な知識等に精通した人材を育成するため、市町村職員、交通安全推進員、交通安全指導員等を対象に全道14ヶ所（振興局管内）において研修会を開催し、飲酒運転根絶への意識向上並びに啓発活動における参考情報の提供を図りました。

地 区	開催月日	参加者数
空 知	3月 7日	90名
石 狩	1月26日	45名
後 志	3月12日	113名
胆 振	11月27日	92名
日 高	11月 6日	86名
渡 島	2月23日	68名
檜 山	3月14日	24名
上 川	2月28日	120名
留 萌	9月15日	100名
宗 谷	12月 5日	45名
オホーツク	12月 6日	96名
十 勝	8月28日	35名
釧 路	11月21日	48名
根 室	10月31日	32名
計		994名

#### 2 調査・研究事業

##### (1) 交通安全推進員の設置

総合振興局・振興局内に設置されている地区交通安全推進協議会事務局に交通安全推進員14名を委嘱配置し、地域の実情に即した効果的な交通安全運動を推進するほか、交通安全に関する調査を実施し地域住民に情報を提供しました。

(2) デイ・ライト事業の点灯率調査

各地区交通安全推進員により毎月1回デイ・ライト運動の点灯率を調査し、調査結果を関係機関・団体に提供をして、実施率の向上と一般ドライバーの参画意識の向上を図り交通安全意識の高揚に努めました。

(3) 交通安全推進員の研修

交通安全推進員研修会

交通安全推進員14名を対象に研修会を開催し、事業概要、交通安全運動の推進要領の確認を行い、更に交通安全運動の取り組み方や活動事例について研修しました。

・4月27日 札幌市（第二北海道通信ビル）

### 3 広報事業

(1) 交通安全総決起大会

秋の全国交通安全運動行事の一環として、「2017交通安全道民総決起大会」を開催し、交通事故防止を訴えました。

・9月20日 札幌市（共済ホール） 400名参加

(2) 新聞紙面を活用した広報活動

正会員である新聞社と連携し、交通安全に関する自主的取組を積極的に支援し、新聞紙面を活用した広範な広報活動を推進しました。

新聞社名	新聞掲載日
朝日新聞社北海道支社	12月7日、12月17日
読売新聞北海道支社	9月22日
毎日新聞社北海道支社	6月28日、9月21日、1月1日、2月22日
北海道日刊スポーツ新聞社	6月23日、7月10日、7月14日、9月18日、9月21日 9月25日、9月27日、11月10日、11月11日 11月14日、11月15日、11月18日

(3) 広報啓発活動支援事業

当委員会における交通安全活動状況や、関係機関・団体の特色ある交通安全活動や地域の話題を掲載した機関誌「ゆっくり走ろう北海道」を発行し、交通安全情報を提供して安全意識の高揚を図りました。

・8月、1月発行 各11,000部

(4) 交通安全ニューメディア啓発

ホームページの構成やデザインを全面的にリニューアルし、適時、交通安全情報の提供や内容の充実にも努め、広範囲な広報活動を推進しました。

(5) 飲酒運転根絶の日決起大会の開催

ア 7月13日の「飲酒運転根絶の日」を広く道民に周知するとともに、道民一人ひとりに飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識の醸成を図るため、全道14ヶ所（振興局管内）において「飲酒運転根絶の日決起大会」を開催し、飲酒運転根絶を訴えました。

イ 飲酒運転根絶の日を周知するとともに、一年を通して飲酒運転根絶事業の普及啓発するチラシやポスター等を作成・配布しました。

・チラシ 78,000枚

・ポスター 16,000枚

ウ 新たに飲酒運転根絶ロゴマークを作成し、通年運動や期別運動で作成するポスター、チラシの啓発資材等に掲載するなどして、ロゴマークの効果的な活用を推進するとともに、関係団体や企業等の積極的な活用を促進しました。

(6) 飲酒運転根絶キャラバンの実施

道民一人ひとりに「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を広く定着させ、道民の飲酒運転根絶への意識向上を図るため、全道各市町村を巡回するキャラバン隊を編成し、飲酒運転の根絶に向けた普及啓発活動を実施しました。

実施日	実施個所	参集人員
8月 1日～ 3日	根室振興局管内	149名
8月 22日～ 25日	オホーツク総合振興局管内	768名
9月 5日～ 8日	十勝総合振興局管内	643名
9月 27日～ 29日	釧路総合振興局管内	318名
10月 17日～ 18日	日高振興局管内	230名
計	5 (総合) 振興局管内	2,108名

4 表彰事業

(1) ゼロ運動顕彰

交通事故死ゼロ継続期間が、基準日数に達した市町村の交通安全推進委員会等を表彰しました。

月別	市町村名 (日数)	市町村計
4月	中札内村(2,000)乙部町(700)幌加内町(700)清水町(700)南幌町(500) 奈井江町(500)当麻町(500)愛別町(500)名寄市(300)釧路市(200) 札幌市(100)	3市7町1村 (11市町村)
5月	礼文町(2,500)奥尻町(1,500)湧別町(1,000)月形町(700)雨竜町(700) 下川町(700)白糠町(700)別海町(700)中富良野町(500)根室市(500) 美唄市(300)網走市(300)北見市(200)	4市9町 (13市町)
6月	秩父別町(2,500)黒松内町(1,500)鹿部町(1,000)新得町(1,000) 陸別町(1,000)芦別市(700)豊頃町(700)標津町(700)長沼町(500) 豊浦町(500)小平町(500)天塩町(500)恵庭市(300)江別市(200)	3市11町 (14市町)
7月	上砂川町(2,500)木古内町(1,500)南富良野町(1,000)由仁町(700) 当別町(700)厚真町(700)日高町(700)江差町(700)美深町(700)三笠市(300)	1市9町 (10市町)
8月	更別村(1,500)滝川市(700)様似町(700)羽幌町(700)釧路町(500) 北広島市(300)	2市3町1村 (6市町村)
9月	京極町(5,000)仁木町(2,000)美瑛町(1,500)栗山町(1,000) 厚沢部町(1,000)深川市(700)ニセコ町(700)壮瞥町(700)士幌町(700) 赤井川村(500)福島町(500)本別町(500)夕張市(300)士別市(300)	3市10町1村 (14市町村)
10月	留寿都村(4,000)利尻町(3,000)新十津川町(2,000)蘭越町(1,500) 上士幌町(1,500)奈井江町(700)当麻町(700)愛別町(700)滝上町(700) 浜中町(700)鶴居村(700)羅臼町(700)森町(500)稚内市(300)	1市11町2村 (14市町村)
11月	浜頓別町(1,500)岩内町(1,000)南幌町(700)中富良野町(700)共和町(500)	5町 (5町)
12月	歌志内市(2,500)真狩村(2,500)沼田町(2,000)遠別町(1,500)豊浦町(700) 根室市(700)美唄市(500)えりも町(500)東神楽町(500)富良野市(300)	4市5町1村 (10市町村)
1月	赤平市(1,500)長万部町(1,000)幌加内町(1,000)初山別村(1,000) 長沼町(700)三笠市(500)新篠津村(500)	2市3町2村 (7市町村)
2月	増毛町(2,000)美幌町(2,000)乙部町(1,000)清水町(1,000)枝幸町(500) 千歳市(300)名寄市(300)江別市(200)苫小牧市(200)	4市5町 (9市町)
3月	妹背牛町(3,500)上富良野町(3,000)訓子府町(2,000)月形町(1,000) 雨竜町(1,000)下川町(1,000)豊頃町(1,000)別海町(1,000)釧路町(700) 夕張市(500)北広島市(500)倶知安町(500)むかわ町(500)和寒町(500) 剣淵町(500)室蘭市(300)北斗市(300)	4市13町 (17市町)
4月から3月まで延べ31市91町8村 (計130市町村) を表彰		

(2) 交通安全運動支援寄付表彰

ア 5月15日、空知建設産業安全大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人空知建設業協会より150,500円受納し、感謝状を贈呈しました。

イ 9月13日、2017ANAオープンゴルフトーナメントアマ・プロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社より300,000円受納し、1月19日に感謝状を贈呈しました。

ウ 9月26日、第38回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

エ 11月7日、全国共済農業協同組合連合会北海道本部より580,176円を受納し、11月17日に吉野筆頭副会長から感謝状を贈呈しました。

オ 1月14日、小林豊子きもの学院新年交礼会に吉野筆頭副会長が出席し、小林豊子きもの学院北海道本部・北海道講師会より150,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

(3) 指導員・奉仕員表彰

永年にわたり交通安全運動推進のため活躍した交通安全指導員、交通安全奉仕員51名を表彰しました。(表彰式 平成30年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(4) 母の会会員表彰

永年にわたり子供や高齢者等に対する交通安全活動推進のため活躍した、交通安全母の会会員21名を表彰しました。(表彰式 平成30年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(5) 一般表彰

地域又は職域等において交通安全推進のため顕著な活動をした2個人・1団体を表彰しました。(表彰式 平成30年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

## 第2 交通安全活動支援事業（公益目的事業2）

平成29年における交通安全運動の推進方針と連動し、地域・職域・学校等の交通安全を実施しました。

### 1 交通安全啓発支援事業

(1) 広報啓発活動支援事業

交通安全運動の推進を図るため、啓発資材を作成・配布して交通安全意識の高揚を図りました。

・ポケットティッシュ 150,000個

(2) デイ・ライト運動推進事業

デイ・ライト運動の浸透・定着を図るため、啓発資材の一部にデイ・ライト運動の標語を併記して、その推進に努めました。

(3) 自転車の交通事故防止事業

新小学生・新中学生及び新高校生を対象に、「自転車安全利用五則」等を盛り込み、生徒をはじめ、その保護者や指導者にも役立つ内容の「自転車安全啓発リーフレット」を作成・配布し、自転車利用時の安全運転意識の向上や、マナーアップを図りました。

・リーフレット（小学生用） 48,000枚【新1年生】

・リーフレット（中学生用） 33,000枚【新1年生】

・リーフレット（高校生用） 38,000枚【新1年生】

(4) 期別運動

ア 春、夏、秋及び冬の4期40日間、関係機関・団体と連携し、交通安全運動の重点を中心に集いや総決起大会の開催、街頭啓発を活発に展開しました。

運動の種類	運動期間	主要行事
春の全国交通安全運動	4月6日～15日	道民の集い（4月6日）
夏の交通安全運動	7月11日～20日	飲酒運転根絶の日決起大会（7月13日）

秋の全国交通安全運動	9月21日～30日	2017交通安全道民総決起大会（9月20日）
冬の交通安全運動	11月11日～20日	セーフティコール（11月13日）

イ 各期の交通安全運動の重点等を周知させるため、交通安全運動ポスター・チラシ等を作成し、関係機関・団体等に配布しました。

種別	作成時期	作成部数
ポスター	夏、冬の交通安全運動用	夏8,000枚、冬9,000枚
チラシ	春、秋の全国交通安全運動用	各27,000部
	夏、冬の交通安全運動用	各50,000部

（※春と秋のポスターは、全国運動により内閣府で作成）

(5) 交通安全ライブラリー事業

ア 交通安全に関する視聴覚教材（ビデオ・DVD）を各市町村交通安全推進委員会や各団体等に貸出して、安全意識の高揚を図りました。

・貸出件数373件 視聴者（延べ数）28,139名

イ 各種大会や交通安全パネル展で使用する交通安全パネル等を各市町村や各団体等に貸出して、安全意識の高揚を図りました。

(6) 交通安全啓発活動事業

ア 道民交通安全の日

毎月15日の「道民交通安全の日」には、関係機関・団体等と連携し街頭啓発を実施のほか、交通安全旗の掲出や啓発資材を配布して、道民交通安全の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

イ 無事故の日

6月25日の「無事故の日」には、全道各地の交通安全母の会を中心として、関係機関・団体等と連携し街頭啓発等を実施したほか、旗の波や啓発資材を配布して、無事故の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

ウ バイクの日

8月19日の「バイクの日」に合わせて、二輪車の事故防止を訴える「交通安全ステッカー」を作成し、二輪車の来訪が多い観光地等でライダーに配布し、安全意識の高揚と事故防止を呼びかけました。

・交通安全ステッカー 6,000枚

(7) 幼児の事故防止事業

幼稚園、保育所等で結成されている「こぐまクラブ」の活動を支援するため、クラブ活動状況を紹介する「こぐまクラブ活動の手引き」を作成し、道内全幼稚園、保育所等に配布して、交通安全意識の高揚を図りました。

・活動の手引き 1,800部

(8) 市町村広報活動の支援事業

市町村の広報活動支援のため、広報車用音声データ（広報用カセットテープ・CD）を作成し、各市町村へ配布しました。

・広報用カセットテープ・CD 1,075本

2 交通安全運動の展開（関係機関等との連携事業）

(1) 飲酒運転根絶運動

ア 平成27年12月に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が制定されたこと等に伴い、条例等をホームページ等で周知を図ったほか、各種飲酒運転の根絶に向けた街頭啓発等へ協力をし、飲酒運転の根絶を呼びかけました。

イ 関係機関・団体等と連携し、歓楽街等における啓発や飲食店への訪問活動で飲酒運転の根絶や飲酒した者が運転する車両への同乗禁止等を呼びかけたほか、酒酔いを実感できる

飲酒疑似体験ゴーグルの貸出などを行いました。

(2) シートベルト全席着用

ア 関係機関・団体等と連携し、各期の交通安全運動や集い等で全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの確実な着用を呼びかけました。

イ シートベルトやチャイルドシート着用の向上を図るため、街頭啓発等において、着用を呼びかけました。

(3) スピードダウン運動

関係機関・団体等と連携し、各期の交通安全運動期間や集い等でスピードダウンを呼びかけました。

(4) 居眠り運転防止

関係機関・団体等と連携し、夏の交通安全運動等で居眠り運転防止を呼びかけました。

(5) 交通安全の日等の運動

ア 交通事故死ゼロを目指す日

道民の交通安全意識の高揚を図るため、関係機関・団体等と連携し「交通事故死ゼロを目指す日」の啓発を実施し、「交通事故死ゼロを目指す日」の周知と安全意識の高揚を図りました。

・4月10日 札幌駅地下街アピア「太陽の広場」

イ 自転車安全日

毎月第1、第3金曜日の「自転車安全日」には、関係機関・団体等と連携し、歩行者保護、交差点の安全通行、子供のヘルメット着用等、マナーの向上と自転車の安全利用を呼びかけました。

ウ その他の交通安全対策

① 札幌地区二輪車普及安全協会による「第16回バイクにフレンドシップ in さっぽろ」において、関係機関・団体等と協力をしながら、啓発を実施し事故防止を呼びかけました。

・7月9日 道庁赤レンガ庁舎前庭 バイク100台参加

② 一般社団法人札幌電設業協会が主催した交通安全街頭啓発に参加し、事故防止を訴えました。

・9月26日 札幌大通公園付近

③ 北海道交通安全指導員連絡協議会の主催で開催されたブロック別指導員研修会を後援し、交通安全指導員のための交通事故防止等の研修を行いました。

10月4日 紋別市	10月12日 富良野市	10月25日 新ひだか町	10月27日 苫小牧市
-----------	-------------	--------------	-------------

エ 各種キャンペーン・大会等と連動した運動

① 平成29年度工事着工期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）

・期間 5月1日～6月30日

・主催 建設産業交通安全推進北海道本部

② 平成29年度全道町内会活動研究大会（後援）

・期間 5月23日

・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会

③ 第45回全道青年祭兼第68回全道青年大会（協賛）

・期間 5月27日～5月28日・6月24日～25日

・主催 北海道青年団体協議会

④ 第52回交通安全子供自転車北海道大会（協賛）

・期日 7月9日

・主催 一般財団法人北海道交通安全協会

- ⑤ 創立60周年第68回北海道女性大会（後援）
  - ・期日 8月28日
  - ・主催 北海道女性団体連絡協議会
- ⑥ 第9回交通安全高齢者自転車北海道大会（共催）
  - ・期日 9月13日
  - ・主催 一般財団法人北海道交通安全協会
- ⑦ 平成29年度交通安全指導員ブロック研修会（後援）
  - ・期日 10月4日、10月12日、10月25日、10月27日
  - ・主催 北海道交通安全指導員連絡協議会
- ⑧ 平成29年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール（後援）
  - ・期間 9月22日（審査）～10月（表彰式）
  - ・主催 農業協同組合、JA共済連北海道
- ⑨ HBCラジオ交通安全キャンペーン（後援）
  - ・期間 9月21日～12月17日
  - ・主催 HBCラジオ
- ⑩ 平成29年度ブロック別町内会活動研究大会（後援）
  - ・期日 9月26日・27日、10月3日・4日、10月18日・19日、  
10月26日・27日
  - ・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会
- ⑪ 第38回建設産業交通安全全道大会（後援）
  - ・期日 9月26日
  - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑫ 平成29年度工事追込期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）
  - ・期間 10月1日～11月30日
  - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑬ 冬期違法駐車 撲滅キャンペーン2018（後援）
  - ・期間 1月1日～3月31日
  - ・主催 読売新聞北海道支社・株式会社読売エージェンシー北海道支社

### 3 交通事故防止支援事業（高齢者の交通事故防止事業）

- (1) 市町村や老人クラブ、交通安全母の会等と連携し、夜光反射材の有用性と効果を体験・認識することにより、反射材の普及促進と高齢者の事故防止を図りました。
- (2) 高齢者の死亡事故が多発している市町村を重点に、高齢者を始めとして、子供やその親が世代の垣根を越えて相手への理解と思いを深めながら自ら参加し、考え、学ぶ「世代間交通安全交流事業」を展開し、交通安全意識の高揚を図りました。
  - ・11月21日 苫小牧市 80名参加
- (3) 各市町村交通安全推進委員会が実施する「高齢者事故防止モデル事業」に必要な助成を行い、事故防止を図りました。

#### ○助成先一覧

（単位：円）

助成先	事業内容	助成額
芦別市	安全教室等の開催と夜光反射材の配布等	62,000
滝川市	各種夜光反射材の普及促進	10,000
雨竜町	交通安全教室の開催	6,500
札幌市	夜光反射材やチラシの作成・配布	100,000
江別市	夜光反射材やチラシの作成・配布	44,000
石狩市	交通安全教室の開催	60,000

小樽市	講話及び夜光反射材の普及促進	18,000
共和町	講話及び夜光反射材の配布等	49,000
余市町	体験講習と夜光反射材の配布	10,000
苫小牧市	体験会等による夜光反射材の配布等	51,000
函館市	地域の老人クラブや病院での啓発活動	13,000
土別市	講習会等の開催と夜光反射材の配布	30,000
中富良野町	パークゴルフ大会・安全大会での啓発	10,000
美深町	講話の実施と夜光反射材の配布	14,000
美幌町	実演会や大会の開催	12,000
佐呂間町	夜光反射材やチラシの作成・配布	22,000
帯広市	講習会の開催	40,000
新得町	高齢者交通安全の集いの開催	30,000
標津町	夜光反射材の配布	10,000
合計：19市町		591,500

【助成先の市町村名は「各市町村交通安全推進委員会」です】

### 第3 交通遺児育英事業（公益目的事業3）

#### 1 奨学金の貸付

中学生、中等教育学校生、高等学校生、高等専門学校生及び専修学校生（高等課程・専門課程）を対象に、平成30年3月末日現在で、奨学生7人（高校生5人、中学生2人）に貸付を行いました。（昭和51年から実施 379件 貸付総額215,905,000円）

##### (1) 資金造成事業

黄色い羽根街頭募金運動のためのチラシを5,000部発行し、募金実施市町村へ配付しました。

##### (2) 広報啓発活動事業

機関誌「フレンドリー通信」を9月に1,600部、3月に2,000部発行しました。

##### (3) 称賛事業

ア 寄付金の受領額 2,301,615円

イ 寄付者への感謝状等の贈呈

a 5月15日、空知建設産業安全大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人空知建設業協会より150,500円受領し、感謝状を贈呈しました。

b 9月13日、2017ANAオープンゴルフトーナメントアマ・プロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社から200,000円を受納し、1月19日に感謝状を贈呈しました。

c 9月26日、第38回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より、500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

d 1月14日、小林豊子きもの学院新年交礼会に吉野筆頭副会長が出席し、小林豊子きもの学院北海道本部・北海道講師会より150,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

e その他、八剣山パークゴルフ場などから寄付金を受納し、感謝状を贈呈しました。

・黄色い羽根募金による寄付受納 462,309円（12件）

・箱募金による寄付受納 384,641円（83件）

・その他 454,165円（22件）

ウ 寄付者の朝日新聞への掲載 掲載日6月30日

#### 2 作文募集事業

交通遺児奨学生を対象とした作文コンテストを実施しました。



- ・応募者 2名

### 3 特例奨学金制度に基づく給付状況

貸付金返還中の方のうち2名の方が、平成29年度中に貸付額の70%の返還に達し、当委員会から残りの30%に相当する額を給付し、返還を完了しました。

- ・給付額合計 723,000円

## 第4 交通安全推進団体交付金事業

### 1 地区活動の充実

地区交通安全推進協議会の運営と地区管内の交通安全運動の推進に係る支援を行い、その充実を図りました。

### 2 地区交通安全独自活動への支援

ア 地区交通安全推進協議会が地域の実情にあった独自の交通安全活動を支援するため、必要な助成を行い、事業の推進に努めました。

地区名	事業名
空知	冬の飲酒運転根絶キャンペーンに向けた交通安全運動
石狩	高齢歩行者・高齢運転者の事故防止啓発活動
後志	秋の輸送繁忙期の交通安全運動
胆振	高齢者輪禍防止事業
日高	交通安全啓発促進事業（夜光反射材の普及）
渡島	飲酒運転根絶 in 函館大学
檜山	新成人・新入学児童に対する啓発活動
上川	高齢者等重点対策事業
留萌	オロロンライン夏季特別啓発事業
宗谷	交通死亡事故抑止事業
オホーツク	こどもと高齢者の事故防止事業
十勝	交通事故死ストップ十勝百日作戦
釧路	行楽期における交通安全啓発事業
根室	7大キャンペーンの展開と交通安全教育の普及

イ 団体、振興局、市町村及び事業者等が一体となった飲酒運転根絶への取組を促進するため、必要な助成を行い、事業の推進に努めました。

地区名	事業名
空知	新聞による記事掲載やFM放送などメディアによる呼びかけ
胆振	専門学校生に対する講義・啓発、FM放送による呼びかけ

### 3 母親交通安全活動の強化

北海道交通安全母の会の事務局業務を展開するほか、自主的に実施する交通安全事業を支援するために必要経費の一部助成を行い、主に次の事業を実施しました。

ア 「無事故の日」の啓発

イ 北海道交通安全母の会研修会の開催

- ・10月30日 札幌市（第二北海道通信ビル） 39名参加

ウ 交通安全啓発活動の支援

交通安全母の会が実施する啓発活動時に必要な啓発資材を作成・配布して活動の支援を行いました。

## 第5 管理事業（法人会計）

### 1 社員総会の開催

- (1) 日 時 平成29年6月2日（金）14時00分～14時35分
- (2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）
- (3) 来 賓  
北海道副知事 窪 田 毅 様  
北海道議会議長 遠 藤 連 様  
北海道警察本部交通部長 磯 部 哲 志 様  
北海道教育委員会教育部長 佐 藤 寛 様
- (4) 会員総数 260会員  
出席会員 217会員（うち委任状179会員）
- (5) 議 題  
報告事項  
第1号報告 平成29年度事業計画書及び収支予算書の件  
決議事項  
第1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告承認の件

### 2 理事会の開催

#### 【第1回】

- (1) 日 時 平成29年5月16日（火）
- (2) 決議事項 平成28年度事業報告及び決算報告の承認について
- (3) 決議内容 定款第37条の規定に基づき理事の全員が書面により同意

#### 【第2回】

- (1) 日 時 平成29年6月2日（金）13時15分～13時35分
- (2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）
- (3) 出席者  
理事総数 29名  
出席理事 21名  
出席監事 2名
- (4) 議 題  
報告事項  
第1号報告 交通遺児奨学部会委員選任の件  
第2号報告 交通遺児奨学部会決議事項の件  
第3号報告 平成28年度特定資産運用結果の件  
第4号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件  
決議事項  
第1号議案 諸規程改正の件

#### 【第3回】

- (1) 日 時 平成30年3月6日（火）13時25分～14時15分
- (2) 場 所 札幌市（第二北海道通信ビル）
- (3) 出席者  
理事総数 29名  
出席理事 22名  
出席監事 2名

(4) 議 題

報告事項

第1号報告 平成30年度特定資産運用計画の件

第2号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件

決議事項

第1号議案 平成29年度第1回収支補正予算（案）の件

第2号議案 平成30年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）の件

第3号議案 会員の入会の件

第4号議案 諸規程の改正の件

第5号議案 役員改選の件

第6号議案 平成30年度定時社員総会の日時及び場所並びに目的事項の件

その他

### 3 幹部理事会の開催

(1) 日 時 平成29年11月15日（水）13時30分～14時05分

(2) 場 所 札幌市（第二北海道通信ビル）

(3) 出席者

構成員数 6名

出席理事 4名（会長1名、筆頭副会長1名、副会長2名）

出席監事 2名

(4) 議 題

報告事項

第1号報告 平成29年度事業経過報告について

第2号報告 平成30年度予算要求（北海道補助金）の進捗状況について

決議事項

第1号議案 平成29年度収入支出補正予算（案）について

協議事項

平成30年度役員改選（方針案）について

諸規程の改正について

会員の入会申込みについて

今後の日程（予定）について

### 4 交通遺児奨学部会の開催

(1) 日 時 平成29年4月14日（金）13時25分～13時50分

(2) 場 所 札幌市（第二北海道通信ビル）

(3) 出席者

部会員総数 10名

出席部会員 9名

(4) 議 題

報告事項

第1号報告 平成28年度交通遺児奨学生への貸付・返還状況の件

決議事項

第1号議案 平成29年度交通遺児奨学生の採用の件

第2号議案 平成29年度奨学金返還免除について（案）

その他